



小沼ようすけ (Guitar)

秋田県出身。14才でギターを始める。現在までに9枚のアルバムをリリースし、様々なアーティストとのコラボレーション、国内のみならず海外でのライブなど幅広い活躍を見せている小沼ようすけ。エレキギター、ナイロン弦アコースティックギターを使用。ジャンルの壁を越えて、常に進化するオリジナリティ溢れる奏法、音色、常に進行形である音楽性、まさに唯一無二なギタリストである。

official web site／www.YosukeOnuma.com

Kai Petite (カイ・ペティート)

1982年 神奈川県生まれ。父と兄の影響で14歳からギターを始め、17歳より都内のBARなどで演奏を始める。2001年 ボストンのバークリー音楽院に入学。2002年 Gibson Jazz Guitar Contest バンド部門で優勝。2004年 Professional Music 科を卒業。2009年 ファーストアルバム「Harbor Lights」でメジャーデビュー。2010年 サウンドプロデューサーとしてナカムラヒロシ (i-dep／Sotte Bosse) を迎え、セカンドアルバム「Feelin' This Way」をリリースする。2011年 サードアルバム「A Night Flight」をリリースする。2014年 ハーモニカ奏者、倉井夏樹と「Kai Petite&Natsuki Kurai」をリリースする。

石塚隆充

名実ともに日本を代表するカンタオール。声楽専攻の学生時代にカンテに出逢い独学で歌い始める。フラメンコ協会新人公演奨励賞受賞後の1997年に渡西、本場・ヘレスでジプシーに学び、現地のタブラオ、コンサート、TV、映画に出演を重ねて8年を過ごす。2011-12年スペイン3都市で開催したソロライブツアーでは「日出ずる国のカンタオール」として多数の現地メディアから称賛を受ける。14年日生劇場オペラ「アイナダマール」出演。フラメンコを軸に、スペイン民謡、ラテンの名曲、昭和歌謡から演歌まで、スペイン語・日本語の両方で歌う独自の音世界を追求している。

名実ともに日本を代表するカンタオール（フラメンコ歌手）。声楽専攻の傍ら、フラメンコ・ギターを弾きはじめた学生時代に、カンテに出逢い独学で歌いはじめる。'97年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞受賞。翌98年に渡西、フラメンコの本場・ヘレスでジプシー達に学びながら、現地のタブラオ、コンサート、TV、映画等に出演。'06年より拠点を日本に移してソロ活動開始。'11-12年に興行したスペイン3都市でのソロ・ツアーでは「日出ずる国のカンタオール」として多数の現地メディアから絶賛を浴びる。'14年、日本初演のオペラ「アイナダマール」（日生劇場）にソリストとして出演。NHK-Eテレ「ムジカ・ピッコリーノ」など教育番組への出演も続く。フラメンコを軸に、スペイン民謡、ラテンの名曲から演歌まで、スペイン語に加えて“日本語”で歌うことにこだわる独自の音世界を追求している。1stアルバム「Reliquia」、2ndアルバム「Revolución」いずれもTONEより好評発売中。

Web <http://takante.info/> Facebook <https://www.facebook.com/takante>